

まよったんで vol.136

主な内容

市政トピックス

丹後・名古屋ことばの調査報告書を刊行

フォトグラフ

京丹後をキャンパスに「ミクタン」開催 ほか

2015 平成27年 7月号

6月25日発行

写真：夜光虫（網野町・浅茂川）

目次	
index	
市政トピックス	P2
「丹後ことば」と「名古屋ことば」市教委が調査報告書を刊行／「京丹後市総合教育会議」を設置 ほか	
市政 ^{ガイド} guide	P6
「海の京都博」 7市町がそれぞれの魅力を発信／みんなで考えよう男女共同参画 ほか	
みんなの広場	P11
旬★感たんごはん「あごの団子汁」／表彰 ほか	
フォトトピックス	
京丹後をキャンパスに ミクタン	P12
独自企画に 3000 人	
まちのわだい	P14
塩江の天然もずく漁が活況／丹後地域公民館で 60 のつどい（還暦式） ほか	
消防の広場	P16
楽しいイベントを開催するために	
文化 de 丹後	P18
生命の絆	P19
情報ファイル	P20
市の文化財／ピックアップ／和気泰来／図書館だより ほか	
京丹後人③	P24
京丹後市移住支援員 小林 朝子さん (32)	
今月の「きょうたんごで“いれいね”」 幻想的な夜を演出“夜光虫”  今月号の表紙は、海洋性のプランクトンが大発生した時に見られる“夜光虫”を撮影。日中は赤潮として姿を見せるプランクトンも、夜には海中を青く染め(※)、幻想的な雰囲気を演出します。 ※プランクトンが物理的な刺激に反応して発光した場合に起こる現象です。	

文化財

「丹後ことば」と「名古屋ことば」 市教委が調査報告書を刊行

市では、日常会話の言葉が名古屋地方の言葉と似ていることから、昨夏から調査を実施。このほど調査結果をまとめた報告書が完成し、愛知県の大村秀章知事ならびに野村道朗教育長とともに、愛知県庁で合同会見を行いました。報告書は、古代を中心に7人の研究者が調査結果を執筆。文化交流は、古代から両地方に深い関係があるとし、ことばについては、多くの点で類似し共通していることが確認できました。



調査結果をまとめた報告書「丹後・東海
地方のことばと文化」

報告書は、丹後・東海地方の『方言』と『文化・交流』の2章で構成。本市大宮町出身の糸井通浩みちひろ龍谷大名大学教授をはじめ6人の研究者が古代を中心に調査・研究を行った結果をまとめています。

まえ」を「おみゃー」といった二重母音の発声法やアクセント、文法面などが丹後と尾張（名古屋）地方のことは（方言）と多くの点で共通していると確認されました。

また文化については、古代

における土器・青銅器等の出
土遺物から丹後と東海地方は
密接に交流していたとされ、

木簡資料や正税帳(納税台帳)の記載から丹後国、尾張国を中心に赤米が栽培されていることが分かり、両地域で作物生産等においても共通性があることが判明しました。

なお今回の調査では、共通性は確認できたものの、もう少し調査が必要なことから、平安時代以降、特に中世以降の文化的、社会経済的な交流の足跡について、専門家による調査を今後3力年かけて実施する予定としています。



屋事務所の開設など丹後と交流が一層深まることを期待します」とコメントされるなど、広く情報発信につながっています。

報告書は、1千部作成。市内10カ所の書店で1冊500円(税込み)で販売しています。

 文化財保護課
 69・0640



報告書刊行の記者発表後、一層の交流を約束する中山市長と大村知事（右）、左は糸井教授（5月26日・愛知県庁で）

公共交通

山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議 鉄道整備効果を試算

山陰リニア開通で18兆円の便益

山口県下関から山陰を縦貫し、京阪神や北陸までを結ぶ高速鉄道整備の実現を目指す「山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議」（深沢義彦会長＝鳥取市長）は6月2日、京都市内のホテルで記者会見を行い、高速鉄道整備による直接効果と、想定される整備費の試算結果を発表しました。

40年間で5兆円の整備効果

今回の試算では、関西を起点に福知山市から豊岡市、鳥取市、松江市、下関市を経由して福岡市に至るルートを設定。リニア型超高速鉄道が開通した場合、40年間の累計で整備費13兆3537億

円に対し、18兆7900億円の直接便益(※)があり、5兆4363億円の整備効果が生まれる結果となりました。

リニア整備により、時間短縮や運賃等のコストの減少を便益として算出した利用者便益は、年間3345億円となり、既存構想にある従来型の

新幹線整備効果（1070億）の3倍となりました。

調査を担当した中川^{だい}京都大学大学院教授は、新幹線による整備は、関東・中部・関西等にも便益をもたらすものの、中国地方に集中して発生し、効果の大部分は沿線および近隣地域に留まるとし、

リニア整備は、全国に効果があり、便益の合計も大きいと分析。「今回の調査では、地域経済の発展などを含まない、直接便益を計算しているが、波及的效果を含めればさらに大きな効果が発生する」と説明しました。

会見に同席した深沢義彦鳥取市長と同会議幹事兼事務局長の中山市長は、「高速鉄道の整備は、国家プロジェクトと

して進めていくべきもの。早期実現を願う」と述べました。

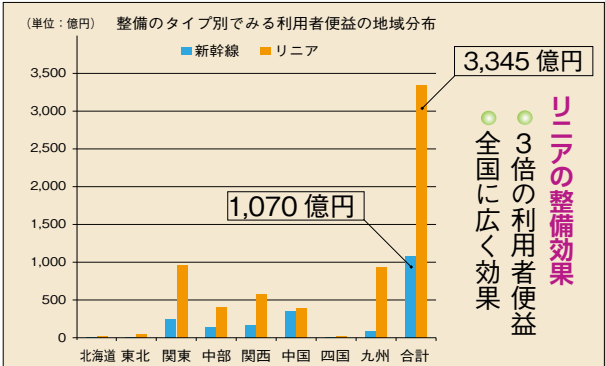
国へ早期実現を要望

同会議では、本調査結果を踏まえ6月5日、太田昭宏国土交通大臣にリニア整備を求める要望書を手交。太田大臣は、「要望内容を省内に周知しておきます」と回答されました。

※利用者にもたらされる時間短縮等の便益と事業者にもたらされる収益増等の便益のこと



①山陰縦貫・超高速鉄道構想区
間 ②調査研究結果を発表する
(左から) 中山市長、深沢鳥取
市長、中川京都大学大学院教授



公共交通

市地域公共交通会議を開催

EV乗合タクシー運行を協議

地域の実情に即した公共交通施策の実現について協議・検討を行う「京丹後市地域公共交通会議」が5月29日、京丹後市役所で開催されました。

同会議では、現在、タクシーの空白地域となっている網野および久美浜町域において、電気自動車を活用した乗合タクシーの運行について協議。事務局から運行の範囲や時間、事業の特徴である「買い物等の代行」や「少量貨物の輸送支援」

サービスの実施などの事業概要について説明を受け、事業実施について了承しました。

市では、本取り組みを、観光立市および地域包括ケアの推進・実現に向けて展開することとしており、「既存事業者への配慮」や「将来的な財政支援のあり方」など委員からの意見を踏まえ、今後、タクシーの運行事業者の公募を実施。運行開始は、今秋を予定することとしました。

教育

教育行政のさらなる推進、充実へ

総合教育会議を設置

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき設置した「京丹後市総合教育会議」の初会合を6月12日、京丹後市役所で開催しました。

会議には、中山市長ならびに小松教育委員会委員長はじめ5人の教育委員が出席。事務局から教育制度改革の概要や会議設置主旨、教育現場の現状などについて説明を受

学生証発行、シェアハウス整備など議論

まちづくり

「京丹後市夢まち創り大学」総会を開催



事務局から事業計画(案)の説明を受ける構成員(峰山庁舎で)

本市の夢と活力のある地域創造の推進および大学による教育研究の機能と成果の向上を目指す「京丹後市夢まち創り大学」(富野暉一郎学長)総会が6月1日、京丹後市役所で開催されました。

総会には、同大学に参加している大学(※)の教員らが出席。昨年度開催したシンポジウムの成果報告ならびに今年度実施する、同大学の基盤整備や地域と大学の連携によ

充実・発展させていくなど、さまざまな意見が出されました。中山市長は、「子どもたちと接することで、大人も触発



教育行政に関して話し合う会議の様子(峰山庁舎で)

防災

梅雨時期を前にした備え 土砂災害警戒区域をパトロール

梅雨前線に伴う大雨や台風など風水害の発生しやすい時期を控え5月25日、防災パトロールを実施しました。

京都府丹後広域振興局、京都府丹後土木事務所、京丹後警察署、市消防団などの関係機関から27人が参加。土砂災害警戒区域として京都府が指定する大宮町谷内区および網野野町小浜区の急傾斜地の現状視察を行いました。

視察後の対策検討会議では、平常時からのパトロールの強化と災害時の住民へのい



急傾斜地の状況説明を受ける関係者ら(大宮町谷内地内で)

や電動自転車配備、専門委員の配置などの事業説明もあり、本格稼働に向けた取り組みがスタートしました。

※龍谷大学、高崎経済大学、同志社大学、大手前大学、鳥取環境大学、京都大学、立命館大学、慶応義塾大学

安全安心

第4回安全・安心対策連絡会を開催

防音マフラーで騒音大幅軽減

米軍経ヶ岬通信所(丹後町袖志)の設置に伴い、安全対策などを協議、情報共有する「安全・安心対策連絡会」が6月9日、京丹後市役所で開催され、地域住民の代表者や近畿中部防衛局、同通信所のオルブライト司令官らが出席しました。4回目。

音マフラーの取り付けにより、ほぼ解消した。なお、低周波音の低減により、中・高音域が相対的に目立つため、防音パネルを一段高くするなどの追加措置を行うとともに、商用電力の導入に向け、引き続き取り組む旨の説明がありました。

交通事故の状況については、2件の軽微な物損事故について報告。引き続き、安全運転講習会などを開催して、事故防止に努めるとし、居住地については、候補地である網野町島津区において、年内

に6棟、68戸が建設予定であるとの報告がありました。その他、交流事業の実施報告や今後の環境調査などの説明が行われました。

会議に出席した地元の委員からは、引き続き、安全運転など交通事故防止の徹底および、4月の交流イベントが好評だったことを受け、交流機会の拡大について要望しました。大村副市長は、「①新たに

図 総務課基地対策室
☎69・0012

まちづくり

「幸せリーグ」第3回総会を開催

5グループが研究成果報告

「住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合(通称・幸せリーグ)」の総会が、6月9日、ホテルラングウッド(東京都荒川区)で開催され、全国29の都道府県から61自治体の首長らが出席しました。

会議では、平成26年度事業の承認や役員改選などのほか、幸福度調査/幸福度活用/定住人口増加/町おこしをテーマに活動した、5つのグループが、それぞれ研究成果を報告しました。

定住人口増加グループは「子どものころから地域の歴史や自然等に触れる機会を設ける。

がつていく力になる」と述べ、引き続き教育委員会との意思疎通を図りました。

ち早い情報提供などの対応について再確認したほか、住民への危険区域の周知を徹底することを確認しました。

移住者も含め、地域をより良い場所にしようとする意識の醸成が必要」と述べ、幸福度活用グループは「基礎自治体が果たす使命として、誰もが幸福を実感できる地域社会を築く」には、「幸福」を行政運営の中心軸に据え、まちづくりの方向を見定めていくことが重要」と発表しました。発表後、東京大学教授の坂田一郎顧問は「地域課題の本質を見抜くという事でも、横のつながりによる協力が大切だと実感。定住人口の増加は『幸せ』がマグネットになると思う」と好評しました。



防衛省に対し自動車の安全運転などについて要請する大下袖志区長(写真右)(峰山庁舎で)

本市への移住を総合的にサポート

まちづくり

新たに移住支援員を配置

市では、地域づくりの一環として本市へのさらなる移住促進を図るため、移住相談や情報発信、空き家調査などを行う「移住支援員」を新たに配置しました。

支援員は、移住希望者との個別相談、空き家や地区等への現地案内をはじめ、市ホームページ内の「空き家情報バンク」サイトの管理、市の移住支援策の周知などを行います。

北海道出身で京丹後に移住した支援員の小林朝子さんは、「京丹後の人や土地の魅力を感じて移住を決めた。自分の経験を踏まえて、あらゆる方向から移住希望者に提案していきたい」と抱負を語っていました。(24☎関連)



移住に関する相談で空き家の情報などを紹介する小林さん(左)

ウォータープロジェクションショー

日本最大のウォータースクリーン（水の膜）に映像を浮かべ、日本初の試みとしてウォータースクリーンの周囲を光と噴水で彩る一大スペクタクルショーを実施します。海の京都に伝わる神話伝説をモチーフに、暮らしや文化を映像の中に取り込んだ圧巻の映像美を感じいただけます。

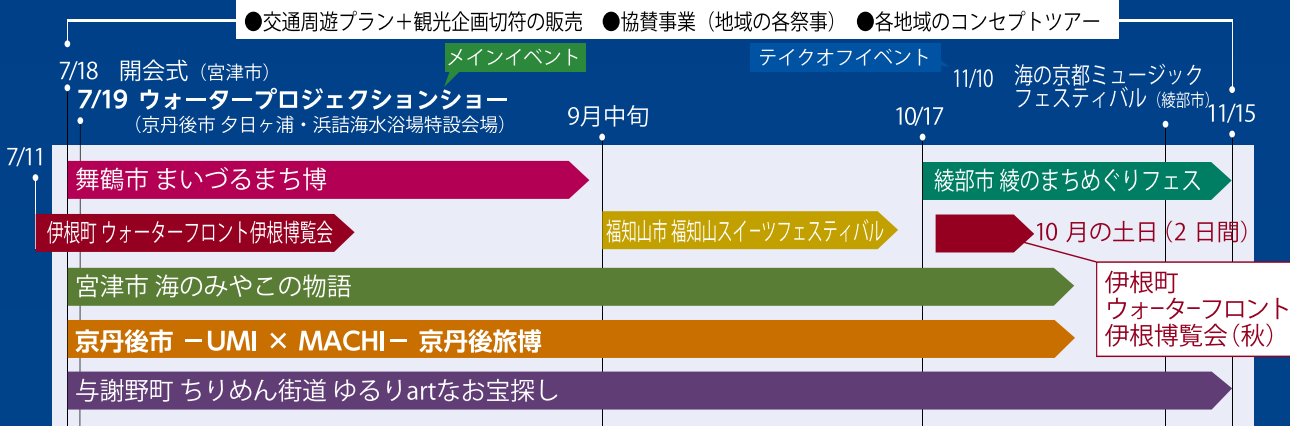
「羽衣伝説新話
～転生離合～」

開催場所	京丹後市 夕日ヶ浦・浜詰海水浴場特設会場
開催日	平成27年 7月19日（日）18：50（予定） ※当日荒天時は7月20日（月・祝）に順延
料金	入場無料



「海の魅力」と「京都の力」を結集 ひとの笑顔が咲き誇る海の京都へ。

観光圏の認定を受けた7市町はさらに一体となって、訪れた皆さんに感動を提供するイベントを続々企画中。



関連イベント

夕日ヶ浦海岸でのんびり楽しむ・思いっきり遊ぶ2日間

「ビーチスポーツフェスティバル in 京丹後」開催

「ビーチスポーツフェスティバル in 京丹後 2015」は、日本海の素晴らしい景観と砂質を大いに生かし、通年にぎわえる環境創りとビーチ文化の創出を目指し7月18～19日の2日間、夕日ヶ浦海岸（網野町）においてビーチスポーツを活用したさまざまな啓発イベントを開催します。

同時開催

ビーチライフイベント

「砂浜でリラックス！ビーチでのんびり楽しもう！」

- ◎海辺の図書館
- ◎ビーチバレーボール教室
～元バレーボール日本代表
朝日健太郎さんとビーチバレーを楽しもう！～



ビーチスポーツイベント

「京丹後のビーチで思いっきり遊ぼう！」

- ◎ビーチバレーボール／「朝日健太郎カップ」開催
※日本ビーチ文化振興協会HPにて参加チーム募集中！
- ◎ビーチフラッグス ◎ビーチ相撲 ◎ビーサン跳ばし
- ◎海辺の図書館 ◎パドルサーフィン体験会等



京丹後市青年会議所主催のHAMA-1グランプリも同時開催。浜辺に合うグルメを決めるのはあなた！！



海辺の図書館



ビーチバレーボール教室



ビーチバレーボール



ビーチフラッグス



ビーサン跳ばし



ビーチ相撲

海の京都博とは

京都府北部7市町（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）において、地域全体の力を結集し、歴史・文化、海の魅力、農林水産物等の自然の恵みなどを旅の楽しみとして全国に発信するイベント「海の京都博」を開催します。

開催場所

- ・開会式典（7月18日）／宮津市
- ・メインイベント（7月19日）／京丹後市 夕日ヶ浦・浜詰海水浴場特設会場
- ・開催期間中（7月18日～11月15日）／福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

開催期間

平成27年 7月18日（土）～11月15日（日）まで

さあ、地と遊の冒険へ

期間中、訪れた方に心地よい時間を提供する「コアイイベント」と、地域の特徴を生かした滞在プラン「コンセプトツアー」で、海の京都の魅力余すことなく発信します。

京丹後市

7月18日（土）～10月31日（土）
-UMI×MACHI-
京丹後旅博
極上のビーチで遊び、
神の箱庭を巡るイベント
盛りだくさん

コンセプトツアー 7月26日（日）～10月25日（日）の毎週日曜日
※9月21日（月・祝）は特別開催
悠久の時間が奏でる神の箱庭
～自然と人々のくらしの調和～

与謝野町

7月18日（土）～11月15日（日）
ちりめん街道
ゆるりartなお宝探し
街道を舞台に写真を撮り
ながら、宝探しイベント！

コンセプトツアー

～心と体の美しい旋律～
うらにしと機神様に育まれるちりめんの郷

福知山市

9月中旬～10月中旬
福知山スイーツ
フェスティバル
「お城とスイーツの
まち福知山」にドッ恋せ

コンセプトツアー

～福を感じる～「ドッコイセ」が智慧をうみだす福のまち

綾部市

10月17日（土）～11月15日（日）
の土・日曜日
綾のまちめぐり
フェス
「綾部のまちなか」を
まるごと体験！

コンセプトツアー

あやべまちなか みどころツアー
～ゆったりと流れる癒しのとき 和でつむぐ綾のまち～

伊根町

7月11日（土）～8月9日（日）、
10月17日（土）、18日（日）
ウォーターフロント
伊根博覧会
ゆっくり観光をキーワードに
舟屋の景観を楽しむカフェ
などを出店

コンセプトツアー

海に浮かぶ舟屋の心地よさ
～家か、漁場か、窓の下には旬の魚たち～

宮津市

7月18日（土）～10月25日（日）
海のみやこの物語
観光交流センターから広がる
“海からはじまる物語”

コンセプトツアー

神仏の源流に触れる旅
天につながる太古の聖地を訪ねるプレミアムツアー

舞鶴市

7月18日（土）～9月27日（日）
まいづるまち博
舞鶴赤れんがパークを拠点に、
まち歩き・体験ツアー

コンセプトツアー

まいづる海物語
～静なる海がつむぐ舞鶴まち歩き～



平成27年7月18日開通
（京丹波湾IC～丹波IC）

詳しくは、こちらから



www.uminokyotohaku.jp

海の京都博

検索

みんなで考えよう「男女共同参画」

6月23日～29日は“男女共同参画週間”です

『男女共同参画』とは、性別によって役割や仕事を決めつけるのではなく、家庭、職場、地域、学校などあらゆる場面で、男性と女性が互いにその人権を尊重し、対等な構成員として意見を出し合い、責任を分かち合い、一人ひとりが平等にその個性と能力を十分に発揮するという考え方です。みなさんもこの機会に『男女共同参画』について考えてみましょう。



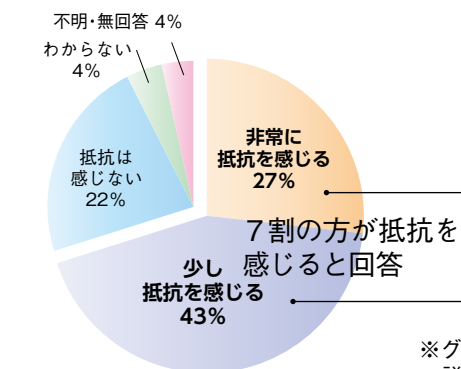
平成 27 年度啓発ポスター

おじいさんは山へ柴刈りに？ おばあさんは川へ洗濯に？

「男は仕事、女は家庭」といった固定観念がありませんか？ 共稼ぎの場合、夫・妻のどちらが夕飯を作りますか？ 男性は「男は強くなければならぬ」と思い弱音を吐けずにいませんか？ 女性は男性に「頼りがい」を求めていますか？

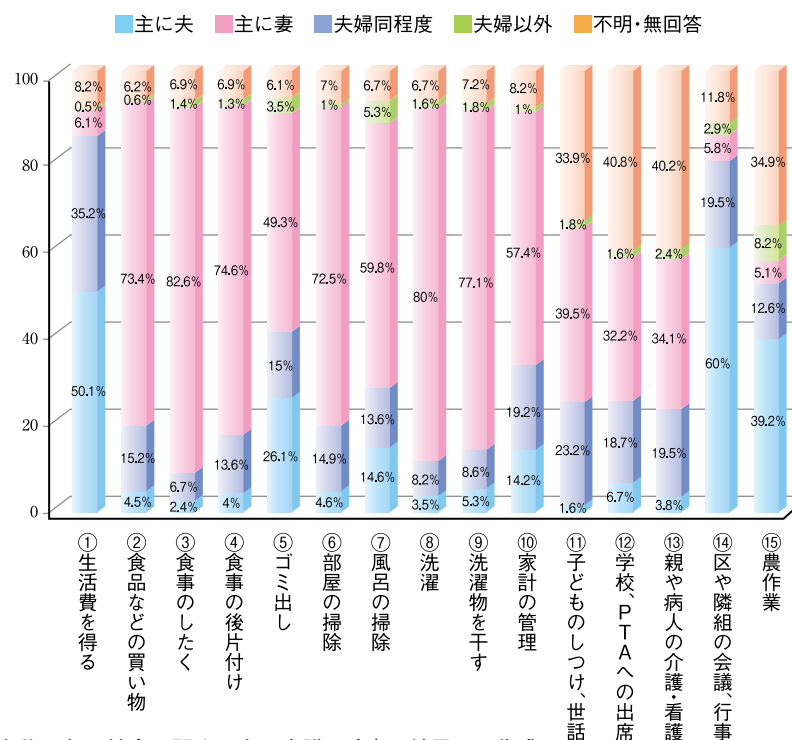
平成 26 年 10 月に実施した市民意識調査では、家事に関しては“現実”と“思い”の間に大きな差があることが分かりました。

「男は仕事」「女は家庭」といった考え方（全員への質問）



※グラフは、「男女共同参画社会に関する市民意識調査」の結果より作成。詳細は、市ホームページで公表しています。

夫婦の仕事・家事分担（結婚している方への質問）



男女が共により一層輝けるように

市では、男女共同参画条例を制定し、男女共同参画計画に基づき、啓発冊子の作成のほか、男性の親子などを対象とした料理教室、各種講演会や講座などを開催しています。



- 1 男性の料理教室に親子で参加
- 2 みんなのついでで行われた「いくつになっても輝きたいねん！」と題した講演
- 3 男女共同参画セミナーで行われたデートDV防止講座

写真：いずれも昨年度の様子

募集

男女共同参画の取り組みを積極的に行っている市民、事業者、市民団体などを表彰します。自薦他薦問いませんのでふるってご応募ください。詳細は、市ホームページをご覧ください。

意識が変われば行動が変わる、行動が変われば社会が変わる。そして未来が変わる。

生活の中で、どこか無意識のうちに「男だから」「女だから」と決めてかかっているいませんか？ その結果、「本人の望むように生きられない」、「やりたいことをあきらめなければならない」、「性別の固定観念から無意識に人を傷つける」といったことはありませんか？

男性も女性も、今よりも少しだけお互いを認めてみる。そんな小さな意識の積み重ねで、「性別」ではなく、その人の「個性・能力・長所」を生かせる社会が開けてくるといませんか？



※市では「京丹後市男女共同参画計画（第1次）」が、今年度、計画期間の最終年度となるため、昨年実施した市民意識調査の結果等を分析、反映し、第2次計画（計画期間：平成28年～平成37年）の策定を予定しています。

図 市民課
☎ 69-0210



あご(とびうお)の団子汁

材料(6人分)

★団子	★みそ汁
・とびうお(4〜5匹)…200g	・玉ねぎ …1/2個
・みそ …小さじ1	・水 …4カップ
	・みそ …大さじ2
	・青ねぎ …2g

とびうおは3枚におろしてあるものを
使っても良いですよ!

作り方

1. とびうおを3枚におろす。(はらわたを取り除いたら、水で洗う。その後は水気を取る程度でOK!)
2. とびうおの身は包丁で細かくたたき(すり身を使ってもよい)みそを混ぜておく。
3. 玉ねぎは薄くスライスする。青ねぎは小口切りにする。
4. 鍋に水を煮立たせ、玉ねぎを入れて3〜5分ほど煮る。
5. 4に2をスプーンなどで団子状にして、4に落とし入れる。
団子が浮いてきたらみそを溶いて入れ、火を止める。
6. 器に盛り、青ねぎをちらす。



教えてくれたひと

食生活改善推進員
堀江 祐美さん(丹後町)

とびうおが美味しい季節になりました。魚の臭みが苦手な方は、しょうがを加えると臭みが取れて、夏らしい爽やかな味わいになります。また、片栗粉を使うと口当たりが良くなりますよ。団子汁は、団子にしたとびうおから魚のだしが出るため、だしを取る手間が省けます。
とびうおは食べられない部分がほとんどありません。残った骨はから揚げにして塩をふりかけて食べたり、子(卵)は甘辛く炊いておつまみにするなど、フルコースで楽しめますよ!

海の幸「とびうお」を使った料理を教えてくださいました。とびうおは、高タンパク・低カロリー。さらに、二日酔いを抑制する効果もある優れた食材です。今回は食改さんに昔から作られている団子汁を教えてくださいました。団子は少し粗くたたいて食感を残す程度にしましたが食べ応えがあり、プリプリで美味しかったです。今回はみそで作りましたが、しょうゆベースもOK!魚のだしと野菜の甘味が交わる優しい味です。この料理は「京丹後」百寿人生のレシピ」にも掲載しています。

体験レポート

広報クイズ ネット受付を開始!!

今月号から、広報クイズがインターネットから応募できるようになりました。パソコンやスマートフォンなどで以下のウェブサイトアクセスし、必要事項を入力の上、ご応募ください。抽選で5人の皆さんに図書カード500円分をプレゼント!

ウェブサイト

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto/uketsuke/sform.do?acs=kohoquiz>

QRコードからも
アクセスできます



高齢者叙勲 瑞宝双光章(教育功労)



【元公立小学校校長】

昭和22年から61年までの長きにわたり、教員として活躍。昭和57年からは校長を務め、積極的に地域の人々との交流機会づくりに取り組み、培った関係をより強く保ちながら、地域と共に歩む学校づくりに貢献されました。
※現在は京都市に在住。

山倉
榮光さん(88)
(京都市伏見区)

高齢者叙勲 瑞宝双光章(教育功労)

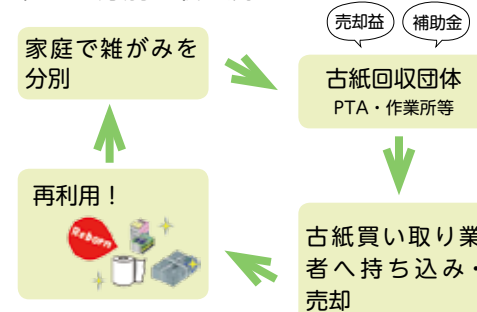


【元公立小学校校長・元教育長】

昭和22年から62年までの長きにわたり、教員として活躍。昭和57年からは校長を務め、退職後は丹後教育局総括指導主事を経て、昭和63年から平成7年まで丹後町教育委員会教育長として、多年にわたり学校教育および社会教育の振興発展に貢献されました。

花光
勤さん(88)
(丹後町中浜)

雑がみ分別回収の流れ



分別の対象となる雑がみ類(例)

箱類、包装紙、パンフレット、ダイレクトメール、封筒、はがき、名刺、画用紙、折り紙、メモ用紙、カレンダー、紙製ファイル、トイレットペーパーの芯、紙袋、割箸の袋など



分別の対象とならないもの(可燃ごみとして出してください)

不衛生なもの

使用済みのティッシュペーパーやタオルペーパー、食品等で汚れた紙など



臭いの付いたもの

(再生紙に臭いが付くため)
石鹸の個別包装紙、紙製の洗剤容器、線香の紙箱など



溶けにくいもの

圧着はがき、シールの台紙、耐水性ダンボール、油の付いた紙、ワックスなどで防水加工された紙(紙コップ、紙皿、紙製カップ麺容器、酒パック、油紙、ロウ紙など)など



その他

- ・感熱紙(ファクシミリ用紙、レシートなど)
- ・捺染紙(図柄をシャツなどにアイロンでプリントした残りの台紙)
- ・プラスチックフィルムやアルミ箔が貼ってあるラミネート加工紙
- ・油紙、ロウ紙などの防水加工紙

雑がみ類の出し方

紙がみが飛び散らないよう以下のような方法でまとめ、持ち運びしやすいようにひもで縛るなどして出してください。



古封筒に入れる



紙袋に入れる



菓子箱などにはさむ

市では、ごみの減量化・再生利用を進めており、その施策の一つとして、「雑がみ資源化」に取り組んでいます。今後も引き続き、雑がみ分別の取り組みについて紹介していく予定です。
図 市民課(☎ 69-0210)

That's PAPER

市では、昨年4月から、「菓子の空箱」や「包装紙」、「不要な郵便物」などは紙ごみ(雑がみ類)として、分別の協力を呼び掛けています。今回は、ごみの減量につながり、地球にも家計にも優しい「雑がみ資源化」の取り組みを紹介します。



環 境 から 通 信 「雑がみ」分別にご協力を

Vol.10



◀企画「海の京都でピチピチにぎり寿司」を楽しむ参加者たち▼同企画でにぎった新鮮なにぎり寿司



「ガチャガチャ」
初めてのショベルカーに大興奮！



◀大宮町内など13軒の個人宅で開かれたオープンガーデンで花を鑑賞する子ども



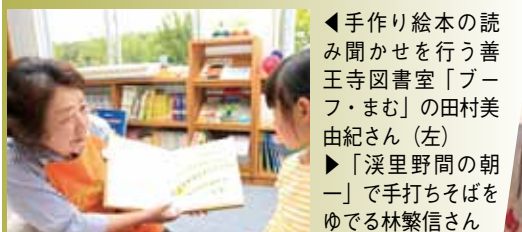
▶ミルク工房そらでは、ミルクジャムとチョコレートを使った特製フォンデュを提供。上品な甘さに、思わず顔のほころぶ女性たち



◀五十河区（大宮町）と京丹後塾が企画した「よもぎ餅つくり体験」に参加して、杵（きね）で餅を付く親子



▶「キルトのある暮らし」を企画した藤村洋子さん宅には、キルト素材の小物やタペストリーであふれる展示室に多くの見物客が訪れた



◀手作り絵本の読み聞かせを行う善王寺図書室「ブーフ・まむ」の田村美由紀さん（左）
▶「溪里野間の朝一」で手打ちそばをゆでる林繁信さん



表は「丹後には、おもしろい人達や個性的な方が多い。ミクタンは、そんな人たちに会いに行けるのが醍醐味の一つ。これをきっかけに、丹後の魅力に目を向けてほしい」と話していました。

「次はどっ行く？」



▲「ショベルカーにのろう！」で乗車体験し、記念撮影を行う参加者



「まるでホラー映画の世界」
ミイラやゾンビに大変身！

▲1. ゾンビに扮したシンクロシティとメイクを担当した婦人会のメンバーらが記念撮影。2. 蔵舞Barのステージでダンスを披露するシンクロシティ。3. ゾンビメイクの練習を行うゾンビ制作婦人会メンバー。何日も掛けてメイクを練習し、本番を迎えた
▶ cocoya 康幸家では、寝相アート撮影会が開かれ、赤ちゃんが金太郎や桃太郎、かぐや姫などに変身した

新規企画のひとつ、「ゾンビ制作婦人会@TANGO」がシンクロシティを特殊メイクで応援！では、特殊メイクで世界的に活躍する小西修さん（弥栄町）が、地元の婦人会に特殊メイクを指南。同会がダンスチーム「シンクロシティ」にメイクを施し、ダンスに花を添えました。ゾンビやミイラに扮したシンクロシティは5月16日、同じくミク

タンの企画を行っていた蔵舞Bar（弥栄町溝谷）を会場に、ダンスを披露。マイケルジャクソンの名曲「スリラー」に合わせて切れのある演技を見せ、会場を沸かせました。また、「手話で話そう！歌おう！」

mixひとびとtango2015（ミクタン）が5月16日、25日まで市内各地で開かれ、市内外からの参加者約3000人がさまざまな企画イベントを楽しみました。ミクタンは、「自由に丹後を歩いて、ひと・もの・自然・風景との出会いを楽しむこと」を目的に、6年前にスタート。個人や団体が趣味や特技を生かして、一風変わったイベントを開催したり、専門家と素人が共同で創作したりして参加者を招くのが特徴で、今年は25の企画が用意されました。

独自企画2300人



▲「陶木園」で茶碗などの作品を展示した山下忠彦さん（右）



▲梅本農園の体験企画で畑にとうもろこしの苗を植える水口宏城さん

京丹後をキャンパスに

ミクタン



▲電子レンジを使って作った生地に、赤えんどう豆やあんこを詰めて豆大福を作る参加者たち

弥栄地域公民館が主催する「お菓子職人～やっぱり和菓子」教室が6月11日、同館で開かれ、市内の主婦ら19人が豆大福と水ようかんづくりに挑戦しました。

講師はジャパンホームメイキングスクール師範の田中利枝さん（峰山町）。「手軽に簡単に」をコンセプトに、電子レンジを使って大福の生地を作ったり、アガー（寒天成分の粉）を水ようかんの材料にしたりして、約1時間で2品を作り上げました。

参加した平林かよ子さん（弥栄町）は「普段はなかなか作らないけど、思ったより簡単にできたので、家でも作って新茶と一緒に食べたい」と話していました。



弥栄地域公民館で19人が挑戦

6月11日

弥栄町

お手軽簡単に和菓子づくり

筆ひとつで多彩な表現を体感

アグリセンター大宮で水墨画講座

6月2日

大宮町

方 ▶ 矢野さん（中央）から枝の描き指導を受ける参加者



アグリセンター大宮で6月2日、初心者を対象にした水墨画講座（5回シリーズ）が開催されました。

シリーズ初日は、講師の矢野文雄さんから、筆の持ち方や運び方などの技術をはじめ、墨のつけ方、描く順番などのコツを教わりながら、竹や蘭、風景画などを手本として、水墨画に挑戦しました。

参加者は、「力加減が難しく集中力が大切」「濃淡やかすれ、にじみなど表現が多彩」「心が落ち着く」などと感想を述べ、水墨画の奥深さを体感。次回への意欲を見せていました。同講座は、楽しく生きがいのある生活を送るとともに、新たなチャレンジにより広い視野を養おうと「生き生き教室」の一環として、大宮地域公民館が企画したものです。

▶ 水揚げしたもずくの質を確認する大道明治さん



丹後町の丹後地域公民館で6月6日、同町出身および在住者の60歳の節目を祝う「60のつどい（還暦式）」が開催され、過去最高となる68人が参加しました。

つどいは、和太鼓の勇壮な演奏で開式。主催者のあいさつに続き、故木村次郎右衛門さんの生前の記録をつづったビデオレターの上映、いつまでもふけずに健康であり続けるコツを学ぶ講演のほか、健康体操を参加者全員で行うなど、場内は、終始和やかな雰囲気になっていました。

鳥取県から参加した井上貴代美さんは、「帰省する機会が減る中、思い切って参加しました。同級生と楽しく話ができて良かった。還暦式を企画していただいた皆様に感謝しています」と笑顔で話していました。

同行事は、人生の節目を新たなスタートとして、豊富な知識や経験、技術を参加者自身はもとより、地域に積極的に生かしてもらおうと、同町の住民らで構成する特定非営利活動法人「気張る！ふるさと丹後町」（村上正理理事長）が企画したものです。7回目。



▲再会を祝い記念撮影を行う参加者たち



丹後地域公民館で60のつどい（還暦式）

6月6日

丹後町

旧友と再会し思い出話に花

塩江の天然もずく漁が活況



“きめ細かく強いねばり”が特徴

5月～6月

網野町

天然のもずくが自生する網野町塩江地区では、もずく漁が最盛期を迎えています。

漁は、小型船から箱めがねで海底を覗き、先端にカギの付いた約3分の1の棒で引き上げる「覗き漁」。獲ったもずくは別の海藻や小石をきれいに取り除いて販売されます。この時期に獲れるもずくは、きめ細かく、強いねばりが特徴で、庶民の味として広く親しまれています。

漁師歴70年になる大道明治さん（87）は「今年は例年に比べ量が少ないが、質は上々。定番の三杯酢で味わってほしい」と話していました。



▲どろだらけになりながら田植えを体験する児童たち

丹波小学校（峰山町）5年生児童が5月28日、同地区内の水田で、京都府オリジナルの酒米品種「祝」の田植えを体験しました。丹波の郷あまさか倶楽部が企画し、昨年から実施。古くから酒造りと深い関わりがあるといわれる同地区で、酒造りやコメ作りに触れ、丹後を学ぶ機会にすることを目的に行っているものです。

この日児童たちは、同倶楽部の藤村英利さんから手植えのコツを聞き、約1畝（約100平方メートル）を6人で分担。初めて水田に入る児童も多く、恐る恐る足を入れた児童たちは、「冷たい」「ぬるぬるする」「動けない」などと絶叫しつつも、苗を一束ずつ丁寧に植えていきました。

体験を終えた梅田涉君は「足がひんやりして気持ち良かった。育った酒米でお酒ができて飲めないけど、お父さんに飲んでほしい」と笑顔で話していました。



「お父さん飲んで」と笑顔

5月28日

峰山町

丹波小児童が酒米「祝」を手植え



親子で砂の造形作りを楽しむ「第7回プレイフル・サンドアート in 丹後」が6月7日、小天橋海水浴場（久美浜町）で開かれ、市内の小学生ら約100人が参加しました。

子どもの創造力や社会性向上などに効果があるとされる砂遊びを通じて、子育てを考えるきっかけにしようと、市内の女性で構成する丹後わくわくスポット「きらめき」（小西恭子代表）が主催したものです。

この日、砂遊びを通じた子どもの発達について研究する同志社女子大学の笠間浩幸教授が講師を務め、ゼミ生13人と共にサンドアートのコツを子どもたちに指導。大小のバケツに砂を入れ、海水で固めて土台を作り、スコップやヘラを使って、砂の城やアニメのキャラクターなど、思い思いの作品を完成させました。

参加した黄前凧ちゃん（6）は「お菓子の国を作りました。砂を固めるのが難しかったけど、大学生のお姉さんに教えてもらって楽しくできました」と満足そうに話していました。



▲砂を固めて城を作る参加者たち（小天橋海水浴場で）



プレイフル・サンドアート in 丹後」開催

6月7日

久美浜町

砂遊びで創造力や社会性育む

火気器具等の取り扱いの注意点



できる限り携帯発電機は使用しない。



ホースはホースバンドで確実に接続する。



一つの鉄板を2台のカセットコンロで加熱しない。



燃える素材の風よけ、木製の敷物は使用しない。



以上のことに注意して、安全で楽しいイベントにしましょう！



応急手当としては、まずは涼しい場所に移動させ、衣類を脱がせて体を冷やします。体を濡らしてから風を当てると効果的です。また、氷などがあれば、首・脇の下・足の付け根に当てると冷却の助けになります。熱中症は予防できます。外出時はなるべく帽子や日傘などを使い、直射日光を避けましょう。水分や塩分をこまめに補給することも大切です。もし頭痛、けいれん等の熱中症の症状があれば、ただちに119番通報をして救急車を呼んでください。



市消防本部救急救命士
坂本竜児

夏が近づくにつれ蒸し暑い日が続くようになりました。今回は、この時期に注意しなければならぬ「熱中症」についてお話をします。熱中症は、炎天下で激しい運動や作業したときだけでなく、暑い室内に長時間いるだけでも発症する恐れがあります。汗をかくなくなり皮膚が赤く乾いてくると、体温調節がきかず体温が上がってくるので、命にかかわる危険性があります。



救急ひとくちメモ
熱中症について

夏祭り・地区納涼祭・花火大会

楽しいイベントを開催するために

本格的な夏が訪れるこれからの季節は、夏祭りや花火大会など、市内各地でさまざまなイベントが開かれます。イベント会場は、多くの来場者でにぎわう中でガスコンロなどの火気器具等を使用した露店等が開設されることから、ひとたび火災が発生すれば大きな被害につながる恐れがあります。

今回は、市民の皆さんがイベントを開催される場合に、火災予防上必要となる届け出や消火の準備など、安心して楽しむためのポイントを紹介します。

多くの来場者でにぎわう「いかり高原まつり」(平成27年5月24日開催)

地区納涼祭なども対象です

露店等の開設届出書の提出や消火器の準備が必要なイベントは、規模の大きな夏祭りや花火大会だけではなく、地区納涼祭やPTA行事などで露店等を開設する場合も対象となっています。露店等の開設に当たり、ご不明な点や詳細については、市消防本部予防課(☎62-51119)へお問い合わせください。



市では、多くの人が集まる夏祭りや花火大会などのイベントで火気器具等を取り扱う露店等(以下「露店等」という)を開設する場合には、「露店等の開設届出書の提出」「消火器の準備」などを行う必要があります。これは、平成25年8月15日、福知山市の花火大会会場で多くの死傷者を出す火災が発生したことを受け、市内で開催されるイベントでの事故を防止し、市民の皆さんがより安心して楽しめるよう、市火災予防条例を改正し、義務付けているものです。

届け出と消火の準備を

露店等開設Q&A

Q 誰が届け出するの？

A 主催者、代表者が全ての露店等を把握し届け出てくださいます。

Q 条例改正は京丹後市だけ？

A 条例の制定基準が改正されたことにより全国の市町村等で同様の改正がされています。

Q 火気器具等とは何ですか？

A 火を使用する器具または、その使用に際し、火災発生のおそれのある器具のことです。

▼ガスグリル、コンロ、フライヤー、電熱器、炭火焼き鳥器など。

Q 届け出が必要なイベントは？

A 夏祭り、地区納涼祭、団体行事、PTA行事、地域や学校の運動会など不特定多数の人が入場でき、火気器具等を使用するイベントが該当します。

Q 消火器は何本必要？

A 各露店等に1本必要です。

Q 届出書の提出はいつまで？

A イベント開催日の3日前までに消防本部へ提出してください。

いのち きずな 生命の絆

A bond of life

生まれてきてくれてありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜ぶご家族の姿を紹介します。ご応募いただいた全ての方を掲載しています。どしどしご応募ください。



奥崎 海斗ちゃん(男の子)
4月生まれ・3,296g
母：紗由里さん 父：祐己さん
(大宮町三坂)



上田 煌徳ちゃん(男の子)
5月生まれ・2,806g
母：知子さん 父：健さん
(峰山町杉谷)



松井 穂乃花ちゃん(女の子)
5月生まれ・2,958g
母：香織さん 父：栄作さん
(丹後町久僧)



峠下 陸勢ちゃん(男の子)
5月生まれ・2,605g
母：美穂さん 父：和徳さん
(網野町網野)



小西 陽詩ちゃん(女の子)
5月生まれ・3,588g
母：絵美子さん 父：健吾さん
(久美浜町小桑)



金保 樹来ちゃん(男の子)
6月生まれ・3,498g
母：麻世さん 父：憲弘さん
(弥栄町和田野)



実りの時期、夕日に染まる景色を表現した作品「実り」。
2014 年太陽美術展入選作品(縦 72.7cm・横 90.9cm)

ぶんかでたんご

文化
de
丹後

油
絵

このコーナーでは、文化活動で人生を楽しむ皆さんにその魅力を紹介していきます。

ぶんか手帳 #19

肌を感じる光や匂い
情景そのままに描く

人が、感情や景色の美しさを表現するときには、それぞれ態度や言葉、写真で表現しますが、私は油絵で表現するのが一番しっくりきます。もともと絵が好きで、高校

生のときから油絵に親しんできました。本格的に取り組むきっかけになったのは、世界的に有名な画家クロード・モネの作品「小川のガチョウ」を見たこと。じつくり鑑賞していると、その世界に自分が入り込んでしまうような感覚になり、気が付けば涙がこぼれていました。

私が絵を描くときは、心をフラットに、先入観をもたないようになっています。季節の花や身近にいる人、私を感じる小さな幸せなど、感覚的に「いいな」と思った情景を描きます。当たり前にある日常の風景ですが、この一瞬はかけがえないもの。この瞬間を自分の中に落とし込み、キャンバスに向かうのが好きで、着飾った絵にはしたくないと思っています。

私は、下書きもしないし、カメラで撮った写真を描くこともほとんどありません。夕暮れ時の優しい光や、草木の匂いなど、その場所について全体で感じる感覚、空気感を描くのが信条です。作品の中には、真冬に牡丹雪が舞う様子を描いたものもありますが、ガタガタと震えながら屋外で描きました。

ぶんか TOPICS

色彩豊かな絵画や絵手紙を展示

豪商稲葉本家で「吉兵衛と仲間たち展」

ふなや吉兵衛こと吉岡光義さん(久美浜町)と吉岡さんから絵画の指導を受ける生徒たちによる「吉兵衛と仲間たち展」が6月6日、豪商稲葉本家(久美浜町)で始まりました。吉岡さんは、障害者の就労支援施設「かがやきの社」と高齢者が集う「湊宮いきいきサロン」で絵画教室を開いており、生徒たちの成果を発表する場として共同展を企画。今年で5回目となります。

会場には、吉岡さんがアジアを旅したときに見たり感じたりしたことを一枚に収めた作品や、童謡「雨降りお月さん」の世界を色彩豊かに表現したものなど12点を展示。また、「かがやきの社」の利用者が自由に描いた絵画のほか、サロンに通う70代～90代のメンバーが制作した絵手紙なども並び、来場者の目を楽しませていました。

同展は7月7日正午まで開催されています(水曜休館)。



上/吉岡さんがアジアを旅したときに見たり感じたりしたことを表現した水彩画 下左/「かがやきの社」の利用者が描いた絵画 下右/湊宮いきいきサロンのメンバーが制作した絵手紙



景色を楽しみながら海岸線を歩く参加者たち



ノルディックウォークで ジオの魅力を体感

市内ジオパークの絶景を歩いて巡る「京丹後市ジオトレッキング」を6月7日、網野町の海岸で開催し、市内外から23人が参加しました。

この日、参加者たちは、水晶浜や琴引浜周辺の約7*のコースを散策。[琴引浜ガイドシンク口]と「NPO 法人まちづくりサポートセンター」

のガイドにより、ジオパークの大自然の形成や恵みを体感しながら、ノルディックウォークで爽やかな汗を流しました。

今回のジオトレッキングは、「山陰海岸ジオパーク 120kmウォーク」の認定イベントとして実施。平成27年度からの3年間で合計120*のウォーキング達成を目指す取り組みで、今後、エリア内の各地でウォーキングイベントが開催される予定です。(観光振興課)

市民イッセイ

和気泰来 36

「市民総幸福のまちづくり条例案」を昨年末の臨時議会に提案させていただいて以降(注)、本件を巡りテレビ、新聞、業界誌、ウェブサイトを多く多くの報道をいただいています。その中で、先月下旬から「構想日本」のメルニュースに依頼寄稿文が掲載されましたので、この機会にご紹介して、スタートを迎えた「和のちから輝くまちづくり」のあり方を共に考えていただく一助にしたいだけではないと思います。以下、メルニュースの掲載文(原文)です。

「Be」をこよなく大切にすることを、市民総幸福の条例づくり

今、住民の価値観が多様になり、人や社会が向かう方向、行政が直面する課題も多様化しています。

そんな中、行政として「今あること」、あるがままの「Be」をこよなく大切に、感じることに、まずもってとても大事だと思っています。そこから、いろんな豊かさ、魅力、価値、宝が自然と見えてくる。そして、自ずと動くべき方向に引き寄せられるのだと思います。

特に東日本大震災の後、まだ社会経済全体の閉塞感も残る昨今、世の中をじわつと感じ受けてみれば、許容できない犯罪や事件が顕在化する一方で、「人と人の支え合い・たすけ合い、人の絆」など伝統的な価値観や美徳の大切さがさまざまな形で浮き彫りになり、わが国社会が改めて自らの「あるべき原点」を探り求めているように感じます。

京丹後市では、人や社会が目指す「原点」に、誰もが願う「幸福、幸せ」という普遍的な価値

「Be」をこよなく大切に 市民総幸福の条例づくり

づくりをする「共助」が、それぞれ「市民総幸福のまちづくり」の上で大切だとして、条例に理念として盛り込み、その取組みを進めています。

例えば「共助」では、本市の労働者協同組合さんと、府県をまたいだ大阪市西成区の臣永区長、関係者の皆さんと連携して、「本市の就労支援対象者が育てた農作物を、西成区の生活困窮者に提供し、喜ばれる様子や笑顔」を、働く喜びと力につなげる、双方ともに自立のインセンティブを得る」という、地域をこえた支え合いの取組みを昨年から始めました(※2)。また、「公助」の一環として、市民一人ひとりののちに真剣に向き合い、人のいのちが尊ばれ一番大切にされる社会づくりを目指して、平成23年に「自殺のない社会づくり市区町村会

そして、限らない可能性にあふれる市民一人ひとりの力を合わせて進む「和のちからが輝くまちづくり」を、着実に、豊かに進めていきたいと思っています。

(※1)「市民総幸福のまちづくり条例案」を揺るぎない基盤にして、誰もが置きざりにされない、一人ひとりがこよなく大切にされる環境づくりに努めていきます。

(※2)「京丹後市と大阪市西成区の地域をつなぐ支え合い」<http://yorisoishien.com/>

(※3)「自殺のない社会づくり市区町村会」<http://localgov.lifeflink.or.jp/>

(注)なお、本条例案は、現在、市議会において継続的に、かつ、慎重に審議いただいております。

京丹後市長 中山 泰



宗雲寺宝篋印塔

京丹後市の文化財 111

宗雲寺 宝篋印塔

久美浜町新町にある宗雲寺は、臨済宗南禅寺派の寺院です。永享4(1432)年に千畝周竹が、荒廃していた天台宗のお寺を禅宗の常喜院として再興しました。

その後、天正10年に久美浜へ入った松井康之は、叔父の玄圃霊山を招き、松井家の菩提寺とし、お寺の名前を宗雲寺と改めました。宗雲寺には、松井康之・玄圃霊三の肖像画や古文書など(京都府指定文化財)、庭園(京都府指定史跡)が残されています。

宝篋印塔は、山門の手前、向かって右手にある

造られた年代が分かる残りの良い宝篋印塔

墓地に立っています。開山碑と伝わるもので、通常の宝篋印塔とは異なり、笠の部分を重ねにしたものです。塔の基礎には、「長禄二ノ戊寅閏ノ正月ノ十五日」という銘文が刻まれており、宗雲寺として再興される前の常喜院時代の長禄2(1485)年に造られたことが分かります。欠けたところはなく残りが良い石塔です。

このように宗雲寺の宝篋印塔は、建立年代が分かるほか残りが良い石塔である点が評価され、平成3年7月15日付けで久美浜町指定文化財(建造物)に指定され、平成16年の京丹後市発足に伴い市指定文化財となっています。

(文化財保護課)



Pick-up

海水浴シーズンを前に一斉清掃

市内15カ所、市民ら2,500人が参加



◀ 大小さまざまなごみが回収された清掃活動の様子(久美浜町箱石浜・葛野浜で)

市内15カ所の砂浜海岸で6月14日、「ビーチ一斉クリーン作戦」が行われ、地元住民や一般ボランティア、地元企業の従業員など、総勢約2,500人が清掃活動に汗を流しました。

海水浴シーズンを目前に控え、きれいな砂浜や海岸でマリレジャーを楽しんでもらおうと、関係機関や市内団体で組織する「日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議」が主催。今年で3回目となります。

箱石海岸では、浜詰方面と葛野方面のふた手に分かれて清掃活動を実施。参加者たちは、約2時間かけて、浜辺に打ち上げられたペットボトルや空き缶、漁具など、大小さまざまなごみを回収しました。

市内海水浴場は、7月1日から18日にかけて順次海開きを迎えます。

久美浜の魅力詰まった“大事典”発行

歴史を分かりやすく、観光情報も掲載



◀ 久美浜町の歴史や観光、特産品など、町の魅力をまとめた「久美浜大事典」

特定非営利活動法人わくわくする久美浜をつくる会(友松祐也理事長)はこのほど、久美浜町の歴史や観光情報など「地域の宝」を紹介する「久美浜大事典」を発行しました。

観光庁による「海の京都」観光圏への認定を機に、観光客や地元住民に町の魅力を分かりやすく伝えようと、約1年かけて編集。古代から現代までの歴史資料を調査し、久美浜の歴史を体系的にまとめて掲載しているほか、古い街並みや特産物、観光スポット、イベント情報などを紹介しています。友松理事長は「久美浜の歴史上の意義や、観光、食などの特徴を感じてもらい、多くの人に新たな発見をしてもらえれば」と話していました。

冊子はA4判50*で、2,000部を製作。先着100人に無料進呈。希望者は豪商稲葉本家(☎82-2356)まで。

図書館だより

- ◆開館時間／10時～18時（峰山・あみののみ水曜は19時まで）
毎週月曜・毎月1日は休館日（土日祝日と重なる場合は翌日）
- ◆貸出／1人20点まで・2週間
- ◆図／峰山図書館（☎62-5101） 大宮図書室（☎69-0672）
あみの図書館（☎72-4946） 弥栄図書室（☎65-2101）
久美浜図書室（☎82-1771） 丹後図書室（☎69-0664）

7月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	7/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	8/1

今月のおすすめ

● にちようびの森

はた こうしろう／さく
ハッピーオウル社



子ども向け

こどもはあそびの天才。かわやたんぼ、ぞうきばやしにこうえん、そして森。みんなであそぶとたのしい。こどもたちには、やっぱり家の中でのゲームより、みどりいっぱい自然がよく似合っている。

● 7本指のピアニスト

西川 悟平／著
朝日新聞出版



大人向け

15歳の時、ショパンに魅せられピアノを始めた著者。紆余曲折の末、アメリカで演奏ができるまでに、なった彼に指が動かなくなる病が襲いかかる。人との出会いと懸命なりハビリにより、7本指での独自の演奏方法を編み出し、演奏活動を再開した。そんな彼の半生が綴られている。

図書館（室）からのお知らせ

◆「おすすめ本リスト」を作成します

市立図書館では、夏休みに向けて、小学校低学年・中学年・高学年・中学生それぞれのおすすめ本リストを作成しました。リストは、各図書館（室）に掲示するほか、図書館ホームページにも掲載します。夏休みの読書感想文などにお役立てください。



◆ 開館時間を変更します

小・中学校が夏休みの期間（7月18日～8月30日）は、午前9時から開館します。（閉館時間はこれまでどおり）



“知りたい・やってみたい”を見つけに
夏休みは図書館へ！



写真は、大道鉄馬君（峰山町泉）が、図書館で借りた本を見て作った折り紙の恐竜です。峰山図書館のカウンターに飾っています。この恐竜を見た小学生たちが「ぼくも私も作ってみたい」と、折り紙の本を借りていきました。



こんなふうに、図書館では“知りたい・やってみたい”を見つけることができます。夏休みはぜひ図書館へ！



はだしのコンサート2015 開催♪

鳴砂の浜から環境保全のメッセージを発信

鳴砂の浜から環境保全を呼び掛ける「はだしのコンサート2015」（同実行委主催）が6月7日、琴引浜（網野町掛津）を会場に開催されました。市内外から約2,000人が訪れ、多彩な催しを楽しみました。

砂浜で拾ったごみが入場券となり、来場者による清掃活動からイベントがスタート。空き缶や発泡スチロールのほか、ザルで砂に混じった小さなプラスチック片なども回収しました。

ステージでは、アーティストや地元の

フラダンスグループなど7組が軽快な演奏や優雅な踊りを披露し、会場から歓声が上がりました。このほか、ビーチマラソンやノルディックウォーキング、婚活イベントも行われました。

フィナーレでは、島津小の児童が琴引浜への思いを込めて、「琴引浜に寄せて」を合唱。続いて、網野高校の生徒が漂着ごみの調査結果を発表し、「琴引浜のごみは海外からの漂着物に加え、川を伝った内陸部のごみもあります。市域全体で自然環境の保全を」と訴えていました。



1. ステージで漂着ごみの調査結果を発表する網野高校の生徒たち
2. はだしできれいな砂浜を駆け抜けるビーチマラソンのランナーたち
3. ザルを使って砂の中からプラスチック片などのごみを探す参加者たち
4. 優雅なフラダンスを披露した「Hula Lehua（フラ・レフア）」のメンバー

広報クイズ



今月号の記事の中からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で5人に図書カード500円分をプレゼント！

問1 みんなで考えよう「〇〇共同参画」

問2 丹後町で「〇〇のつどい（還暦式）」を開催

問3 琴引浜で「〇〇〇のコンサート2015」を開催

◆ 応募方法

はがきに ①クイズの答え（○の中に入る数字や文字）②住所 ③氏名（ふりがな）④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙の感想やイラスト、取り上げてほしいテーマなどをご記入の上、秘書広報広聴課まで（宛先は裏表紙を参照）。なお、お寄せいただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。※⑥の項目も忘れずにご記入ください。

◆ 応募締切

7月15日（水）当日消印有効。ウェブサイトからの応募も受け付けます。（<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto/uketsuke/sform.do?acs=kohoquiz>）

QRコードからもアクセスできます



◆ 6月号の答え

問1…ちりめん 問2…霧降り 問3…とり

◆ 6月号当選者

竹中重子さん（久美浜町）、山本信枝さん（網野町）、池田喜美子さん（網野町）、大谷一三さん（久美浜町）、木本洋子さん（網野町）

応募総数24人、全員正解でした。ご応募ありがとうございました。

Kia 京丹後市国際交流協会

英語だけの会話に挑戦する受講者たち



“All English” で会話楽しむ

市国際交流協会は6月9日、英語の会話に慣れてもらおうと「英語でしゃべらナイト」を開催しました。4回シリーズの初回は、市民ら約30人とネイティブスピーカー18人が参加。少人数のグループに分かれて、英語だけで自分の趣味や最近の出来事などを紹介し、会話を楽しんでいました。

参加者からは、「流暢な英会話ができないので緊張したが、知っている単語を並べて説明しても理解してもらえて楽しかった」などと感想が寄せられました。

「英語でしゃべらナイト」開催

京都府丹後文化会館 インフォメーション

モンゴル・ウランバートルサーカス団 京丹後公演

8/1

前売券
発売中

開演 18:30（開場 18:00）

京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）

一般…前売り3,000円

高校生以下…前売り1,500円※当日各500円

友の会会員…一般2,700円

（1人2枚まで・前売りのみ）

【全席指定】※3歳以上有料

京都府丹後文化会館 ☎62-5200

主催／京丹後市・（公財）京都府丹後文化事業団



平成27年度住民税（市・民・府・民）の納税通知書【普通徴収分】の訂正

6月10日に、平成27年度住民税の普通徴収分が課税されている方に発送した納税通知書の中で、次のとおり標記に誤りがありましたのでお詫びして訂正します。

<年税額⑧から2段下>

【誤】預金特別徴収税額

【正】年金特別徴収税額

税務課（☎69-0180）

京丹後人

63

kyotangojin

京丹後市移住支援員

小林 朝子さん (32)



「まずは移住してくる人の居場所づくりが大切」と話す小林さん

京丹後人に惹かれ、 〇しから移住支援員に転身

6月1日から移住支援員として奮闘する小林朝子さん。自身もこの5月に京丹後市に移住してきた移住者だ。そんな小林さんに、京丹後への移住の理由を聞いた。



北海道旭川市出身。岩手大学で農業土木を専攻した小林さんは、大学卒業とともに、京都市内の建設コンサルタント会社へ就職。洪水解析や農業用水路の事業計画などに携わっていた。

「年度末は残業時間が月100時間を超えることもざらにあった」といい、ストレス解消は週末のカフェ巡りやショッピングだったと話す。いつかは、ゆったりと時間の流れる地方で生活してみたいという気持ちもあったが、数十年前のことだと考えていた。

京丹後との出会いは、昨年9月に海と星の見える丘公園（宮津市）であったイベント「ロハスコン」。職場の先輩の誘いで参加し、定置網漁体験や獣害防止柵作りを体験した。その際、京丹後市の若者たちとも数多く出会い、たわいもない話を夜通し楽しんだ。

同イベントで仲良くなった友人から、11月には観光に、12月には鍋パーティに誘われた。鍋パーティでは、友人が友人を呼び、面識のない人たちを含めた老若男女30人が古民家に参集。小林さんは「京丹後の人は、知らない人でもすぐに気の置けない仲になる。そして、地元について真剣に語り合い、笑い合い、新たな取り組みを企画する。本当に驚いた」という。鍋パーティが大きな刺激になり「私の都会で

の生活は、本当に幸せなのだろうか」と疑問を持ち始めてきた。そして、自分もこうした若者たちの活動に加わりたと思うようになった。そんな中、網野町内の空き家を買取り、地域のコミュニティスペースにしようと活動している吉岡大さん（丹後町）から「地域を巻き込みんで改修していこうと思っている家ですが、住んでみますか」と誘われた。同時に、車を調達してもらったり仕事を紹介してもらったりするなど、多くの友人に支援を受けた。

「私は、実は人見知りでコミュニケーションの取り方が下手」というが、京丹後の若者たちに感化され、「こんな私だからこそできることもあるはず」と一念発起。京丹後市で移住支援員として働くことを決め、5月に吉岡さんに勧められた空き家「桃山ノイエ」に引っ越した。

現在は、市役所で移住に関する相談、地域イベントや空き家の情報収集・発信などの業務を行う毎日を送っている。「移住の理由はさまざまだけど、共通して大切なのは居場所。知り合いが一人でもいると大きな安心につながる」と小林さん。「私を京丹後に呼んでくれた周りの友達は、私に心や体の居場所をたくさん作ってくれた。次は私が作る番」と意欲を見せる。また「私自身がこのまちの人たちとコミュニケーションを取ることも大切」と話し、小規模な集まりにも積極的に参加している。

京丹後の魅力については「都会では、マンションのエレベーターやゴミ捨て場で『住民と一緒になったら嫌だな』と思う。でも京丹後は違う。ごくありふれた日常の一部でも人と会うことが楽しみと思える人の魅力がある」と断言。「自分の考えだけでなく、人生そのものを変えてくれた京丹後人々に私もなりたい」。

つぶやき

▼今月号では、5月に開催されたミクタンを紹介しています（12・13頁）。3000人が交流する大イベントですが、私もいくつかの企画に参加しました▼特に印象に残ったのは「手話で話そう！歌おう！」。ふらっと立ち寄ったのですが、私自身手話に触れるのは初めてで、正直とっつきにくいイメージもありました。ただ、やってみるとすいぶん簡単に、自分の名前やあいさつ、童謡「犬のおまわりさん」を表現できるようになりました▼小さなことですが、手話にチャレンジすることで「初体験のドキドキ感」「新しいことができた達成感」「多くの人とのコミュニケーション」を楽しむことができました▼体験を通じて人と人が交流するのがミクタンの醍醐味。たった数時間ですが、存分に味わうことができました。来年は皆さんもぜひ参加を!!/遼

人口・世帯数

男	27,927人（-26）
女	30,061人（-9）
計	57,988人（-35）
世帯数	22,689世帯（-1）
6月1日現在、カッコ内は前月比。	
住民基本台帳（外国人含む）による。	

FMたんご ネット放送開始

パソコンやスマートフォンからFMたんごのラジオ放送を聞くことができます。詳しくは、FMたんごホームページ【fm-tango.jp/】でご確認ください。